

# JFE エンジニアリングは 沖縄・辺野古基地のケーソンをつくるな！

JFE エンジニアリング株式会社  
代表取締役社長 狩野 久宣殿

辺野古のケーソンをつくらせない三重県民の会  
代表 柴田 天津雄(090-6807-1089)

2015年2月、沖縄から大変なニュースが飛び込んできました。沖縄の辺野古基地建設用のハイブリッドケーソン6基が三重県の工場で作られるらしい、ということでした。調べてみると、津市のJFE エンジニアリング津製作所(旧日本鋼管内)が作ることが分かりました。

ハイブリッドケーソンとは、鉄筋コンクリート製の巨大な箱で、海上空港をつくる時に護岸として建設現場で沈められて、そのまま岸壁の一部になるものです。辺野古基地のケーソンは52m×22m×24mの巨大なものになります。それが6基、JFE エンジニアリングでつくられて沖縄まで運ばれて、辺野古基地の土台として300mの岸壁になると言われています。

沖縄では、在日アメリカ軍基地の約75%が集中しています。わたしたちは沖縄の人々に過酷な負担を負わせ続けています。いま、沖縄の人々は普天間基地の即時返還と辺野古新基地の建設反対を求めてたたかいをすすめています。沖縄には基地負担の軽減こそ必要で、これ以上の基地の強化は許されません。

JFE エンジニアリングが沖縄・辺野古基地のケーソンを製造することは、わたしたちの願いに反するだけでなく、沖縄県民の切実な願いに敵対するものです。また貴社が、企業理念として掲げている「地球環境との共存」にも反するものです。

わたしたちはJFE エンジニアリングが沖縄・辺野古基地建設用のハイブリッドケーソンの製造から、いますぐ、手を引くように強く要請します。

氏名	住所

署名集約先 〒514-0818 三重県津市城山3丁目10番4-305 柴田天津雄 方  
辺野古のケーソンをつくらせない三重県民の会